

2021 年度第 3 回理事会資料

日時：令和 3 年 9 月 18 日（土）14：30～16：45

場所：オンライン

出席者：原、三橋、安原、平川、藤嶋、小枝、上谷、笹原、算用子、小山内啓、菩提寺、
大塚、秋元、西村、泉田、佐々木、工藤、新谷、落合、加藤、藤原、小山内隆

書記：金谷、佐藤

【報告事項】

1. 会長報告

- 7/17 第 31 回東北作業療法学会評議員会(オンライン)
- 7/19 青森県介護支援専門員協会理事会(オンライン)
- 8/ 4 青森県リハ 3 士会合同研修会準備委員会 (オンライン)
- 9/ 4 OT 協会第 2 回 47 都道府県委員会(オンライン)
- 9/ 7 三役会議 (オンライン)

<令和 4 年度医療介護総合確保促進法に基づく県計画（医療分・介護分）策定のための事業の提案募集について>

標記事業、いわゆる基金事業について、医療分、介護分ともに各部署からの提案がなく、三役では見送ることとした（9/15 追加分の締め切りは 9/24 正午）

2. 各部局委員会報告

<事務局>

[会員数（9 月 16 日現在）]

正会員数合計 999 名（内、2021 年度入会者 68 名）

正会員所属施設数合計 212 施設 賛助会員数合計 10 施設

(内訳)

ブロック名	正会員数	施設数	ブロック名	正会員数	施設数
弘前ブロック	294	52	西北五ブロック	66	18
八戸ブロック	276	64	上十三ブロック	72	23
青森ブロック	261	45	下北ブロック	30	10

※会費未納者 15 名

[渉外活動（6 月 25 日～9 月 16 日）]

・委員等推薦

依頼元	委員等名称	委員名
平川市健康福祉部	ケアマネジメント支援に係る協力アドバイザー	平川 裕一

南郷地区 高齢者支援センターゆとり	地域ケア個別会議 委員	泉田 康志 齊藤 繭子
白銀南・鮫・南浜地区 高齢者支援センター瑞光園	介護予防教室 講師	宗前 友大 古戸 円香
青森県立青森第二養護学校	令和3年度地域における特別支援教育相談体制強化事業外部人材の活用による障害に対応した専門性向上研修会 講師	秋元 真樹子
五所川原市 地域包括支援センター	地域ケア推進会議 委員	天坂 宗一郎
田面木・館・豊崎地区 高齢者支援センターハピネス やくら	地域ケア個別会議 アドバイザー	大塚 基永
社会福祉法人 八甲田会 十和田市北地域包括支援センター	地域ケア個別会議 委員	佐倉 尚子
三沢市長	令和3年度三沢市地域ケア会議 委員	佐倉 雄喜
弘前市東部 地域包括支援センター	弘前市東部地域包括支援センター地域ケア個別会議 委員	平川 裕一
弘前市東部 地域包括支援センター	弘前市東部地域包括支援センター地域ケア推進会議 委員	平川 裕一
青森県健康福祉部長	あおり高齢者すこやか自立プラン推進協議会 委員	平川 裕一
公益財団法人 青森県老人クラブ連合会	令和3年度「つどいの場」機能強化のための関係専門職ネットワーク構築支援会議 発表者	平川 裕一
大館・東地区 高齢者支援センター福寿草	介護予防教室 委員	神保 直人
五所川原市 地域包括支援センター	地域ケア推進会議 委員	菊池 博貴
白銀南・鮫・南浜地区 高齢者支援センター瑞光園	地域ケア会議個別会議 委員	米村 和貴
五所川原市 介護事業者連絡協議会	ノーリフティングケアについての研修会 講師	工藤 洋子
田面木・館・豊崎地区 高齢者支援センターハピネス やくら	地域ケア会議（個別会議） 委員	齋藤 繭子
三八城・根城地区 高齢者支援センターみやぎ	地域ケア個別会議 委員	泉田 康志

・後援等

なし

[文献権利許諾使用料について]

株式会社メテオより、4月から6月までの文献権利許諾使用料が5件330円との報告があった。

[理事会資料および各種関連資料のアップロード先について]

これまで、理事会資料やOT協会の会議・研修会等の関連資料は士会の専用サイトにアップロードし、その旨をメールでお知らせしてきた。それに加え、6月からはTeamsの一般>ファイル内のフォルダにもアップロードしてきた。

専用サイトへのアップロードは、レンタルサーバーの容量に限界があるため、時折、

削除作業が必要であること、また、アップロードに伴う作業が大きな負担であることなど、種々の問題がある。

そのため、上記の資料のアップロードについては、今後、Teams の一般>ファイル内のフォルダにのみとする（メールでのお知らせは継続）。

それに伴って、専用サイトは 9/23（木）をもって閉鎖するため、必要に応じてダウンロード願いたい。

また、Teams のフォルダへのアップロード分についても 2 事業年度以上は保存しないこととしたため、適時ダウンロード願いたい。

[財務担当]

なし

<学術部>

1) 機関誌発行事業

投稿数 10 編（実践報告および症例報告）であり、現在、査読中及び査読者に査読依頼中である。

2) 研究支援事業

国立病院機構青森病院作業療法士の北山信彰氏より福祉機器開発に関する研究指導者の紹介依頼があった。研究内容と研究指導領域を精査し平川裕一氏を紹介した。

<教育部>

<教育部業務>

- 6/7 臨床実習指導者講習会開催のための申請書作成、講師依頼文作成
- 6/11 研修会開催計画立案
- 7/8 現職者共通研修①準備
- 7/11 現職者共通研修①運営
- 7/15 現職者選択研修（MTDLP 基礎）準備
- 7/18 現職者選択研修（MTDLP 基礎）運営
- 8/25 現職者共通研修②準備、臨床実習指導者講習会準備
- 8/29 現職者共通研修②運営
- 9/3 臨床実習指導者講習会準備

<研修会関係>

- 7/11 現職者共通研修①
 - 作業療法の可能性 32 名
 - 実践のための作業療法研究 32 名
 - 保健・医療・福祉と地域支援 31 名
 - 作業療法における協業・後輩育成 33 名

7/18 現職者選択研修（MTDLP 基礎）実施 34 名

8/29 現職者共通研修②実施

作業療法生涯教育概論 17 名

職業倫理 16 名

事例報告と事例研究 16 名

日本と世界の作業療法の動向 17 名

<臨床実習指導者講習会>

9/4-5 第一回臨床実習指導者講習会開催 受講希望者 37 名

10/23-24 第二回臨床実習指導者講習会 受講希望者 48 名

※2021 年 3 月までの青森県の目標養成数は達成している。

<広報部>

1) ホームページの管理・運営

(現在のホームページ)

6/21-9/10

- ・更新情報：3 件の情報をアップした。
- ・学会・研修会情報：37 件の情報をアップした。
- ・トピックス等：数回の修正をした。

(新しいホームページ)

- ・過去のデータの移行等が行われている

2) SNS の活用

- ・Facebook にてホームページの学会研修会情報を掲載している。

3) 公開講座

日時：9/11（土）14：00-15：30

テーマ：「認知症の人とその家族を支える作業療法」

講師：大塚基永氏

参加者数：介護支援専門員、スタッフ含めて約 40 名

開催方法：オンライン

4) 高校生への啓発活動

- ・ポスター等の発送終了（6/24）。

<福利部>

なし

<制度対策部>

- ・制度関連情報を会員に提供した。

<規約委員会>

- ・7/1 第2回理事会の決議に基づき、申し合わせ事項「事務局」の総会における日当の扱いについて追加し、広報委員会へHPへの掲載を依頼した。

<倫理委員会>

- ・6/29 OT協会より、「倫理問題事案の報告・連絡の基準作成に係る調査のお願い(依頼)」があったため、委員で検討し事務局へ提出した。

<選挙管理委員会>

<災害対策委員会>

- ・下北降雨災害安否確認

令和3年8月12日～8月31日

- ・R3年度第1回災害対策委員会会議

日時：令和3年8月21日(土) 13:30～14:40

場所：オンライン (Microsoft Teams)

出席者：三橋、安田、泉田、新谷、西村、佐々木、天坂、武部、浜中

【報告事項】

- ・JRATブロック会議
- ・下北豪雨災害について

【協議事項】

- ・中期計画について
- ・R3年度災害リハビリテーション研修会について
- ・災害発生を想定した訓練について
- ・来年度事業計画・予算について
- ・第2回会議について

<地域作業療法推進委員会>

- (1) 研修会の開催について

①「地域包括ケアシステムアドバンス研修会～地域ケア会議～」

日時：2021年6月27日(日) 9:30～17:00

参加者数：22名

②「地域包括ケアシステムアドバンス研修会～地域ケア会議スキルアップ情報交換会～」

日時：2021年7月17日(土) 9:30～12:30

参加者数：13名

③「地域リハビリテーション研修会～対象者の地域生活への支援～」

日時：2021年7月25日（日）9:30～12:00

参加者数：17名

④「多職種連携オンラインミーティング」

日時：2021年9月3日（金）13:30～16:30

開催形式：オンライン

（新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえ、オンラインへ変更した）

参加者数：27名（地域包括支援センター主任介護支援専門員・介護支援専門員・保健師・看護師・社会福祉士、青森市事務職、県高齢福祉保険課行政職、県老人クラブ連合会事務局長、他）

(2) 研修会の開催形式の変更について

「自動車運転支援研修会」

日時：2021年11月21日（日）9:30～12:00

開催形式：新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえ、対面開催からオンライン開催へ変更予定

(3) 地域支援事業における人材育成について

地域支援事業における人材育成を目的として、各事業への参画未経験者の同行見学を行っている。また、初めて事業へ参画する会員については、経験者が同行し、事業での発言や支援内容についてフィードバックする機会を設けている。

(4) 渉外活動について

①OT紹介のチラシの作成・発送について

地域包括支援センター、市町村（保険者）に対して、それぞれの事業に合わせて、OTの支援内容をアピールするチラシを作成し、上記の多職種連携オンラインミーティングのチラシとともに発送した。

配布先（青森県高齢福祉保険課に提供をお願い）

市町村地域包括支援センター担当課 40か所

市町村地域包括支援センター 73か所

市町村ケアプラン点検担当課 40か所

青森県介護支援専門員協会

青森県高齢福祉保険課

②地域支援事業への参画の推進のために、地域包括支援センター等から実情等の情報を収集している。

<認知症の人の生活支援推進委員会>

・OT協会制度対策部認知症班へ『2021認知症に関する士会活動報告』提出

- ・8/20 徳島県士会主催ラシーサカード研修会（オンライン）に笹原参加
- ・8/22 認知症基礎研修会（オンライン）30名
- ・9/1 認知症委員会会議（中期目標協議、各ブロックの上半期報告と下半期活動）
- ・認知症に関する研修会案内をHPに載せた（会員の人材育成）

<特別支援教育関連参画推進委員会>

・青森市学童保育訪問支援

今年度の青森市学童保育3か所(金沢小・新城中央小・浜田小)訪問予定確定

<訪問日程>

	打ち合わせ	訪問（コンサル）	訪問(フィードバック)
金沢小児童会	7月9日（金） 13：00～14：00	8月2日（月） PM	10月1日（金） PM
浜田小児童会	7月13日（火） 13：00～14：00	8月5日（木） PM	10月7日（木） PM
新城中央小児童会	7月16日（金） 13：00～14：00	8月6日（金） PM	10月15日（金） PM

3か所打ち合わせ、訪問(コンサルテーション)は実施済み。

◎打ち合わせ：各児童会から、困りごとや相談希望の児童に関する情報交換、当日の動きについて

(市役所担当者同席 *金沢小児童会訪問時、青森市議橋本氏の視察あり)

◎訪問(コンサルテーション)：

各児童会の人的・物質的環境の評価、対象児童の評価(観察中心)を実施。その後、評価まとめをし、困りごとに対する支援方法の提案、助言。次回の訪問に関する打ち合わせ実施。

*コロナ感染拡大を受け、10月の訪問(フィードバック)日程の変更を検討中。

・令和3年度地域における特別支援教育相談体制強化事業

外部人材の活用による障害に対応した専門性向上研修会講師派遣依頼(担当：秋元)

日程：第1回2021年8月20日 第2回2022年1月7日 開催（13：30～14：30）

テーマ：第1回「集中力を持続させるための支援」

第2回「手先が不器用な子供たちの支援」

場所：青森県立青森第二養護学校

◎第1回「集中力を持続させるための支援 ～学校×作業療法～」

予定では、対面式とオンライン配信のハイブリットでの開催予定だったが、コロナ感染拡大を受け、オンライン配信と録画配信(You-Tube)での開催となった。

・2021年8月28日(土) 10：00～12：00 第1回研修会 リモート開催

講師：小澤 幸恵氏(発達凸凹共育会「はぐとも」代表)

テーマ：「発達障害とトータルビジョントレーニングについて(基礎編)」

参加者；20名

対面での開催予定だったが、コロナ感染拡大を受け、リモートでの開催とした。

・2021年9月11日(土) 10:00~12:00 第2回研修会 リモート開催予定

講師：小澤 幸恵氏(発達凸凹共育会「はぐとも」代表)

テーマ：「発達障害とトータルビジョントレーニングについて(応用編)」

第1回研修会同様、対面式での実践を計画していたが、コロナ感染拡大を受け、リモート開催とした。

***下記2つの研修会についての日程の変更**

「発達性協調運動障害(DCD)について～(応用編)～(グループワーク)」

講師：弘前大学大学院 小枝周平氏

日時：2021年10月30日(土) 10:00~12:00

場所：青森市(アピオ青森予定) 対象：会員 (定員20名)

→日時：12月以降へ調整中 リモート開催

「学童保育と作業療法の連携 発達障害に関する基礎知識を学ぶ」

講師：青森中央短期大学 松浦 淳氏

日時：2020年11月27日(土) 13:00~16:00

場所：八戸市(会場未定) 対象：会員 (定員20名)

→12月4日(土)予定 リモート開催

<第32回東北作業療法学会実行委員会>

テーマ：温故知新：これまでの作業療法とこれからの作業療法(仮)

開催方法：WEBによるオンデマンド(岩手と同じ)

企画：特別講演またはシンポジウム、教育講演：12題、一般発表：80演題

進捗状況：企画内容を検討中

インターネット開催のための業者の選定中、演題募集準備中(10月発送の予定)

口座開設中

3.各ブロック活動報告

<弘前ブロック>

- ・6月30日(水)弘前ブロック勉強会②「ロボットリハビリテーションの基礎と実践」開催

講師：大川原脳神経外科病院 作業療法士 田宮道高氏

参加人数：39名

- ・8月1日(日)弘前市小学5・6年生を対象とした「小学生向け作業療法体験」をオンラインで実施。4組8名(+兄弟等)が参加した。

実施后感想：次女がリハビリの方で何年か前にお世話になっていました。私は見えて素晴らしい仕事だと感じていました。息子が作業療法士になってくれたら嬉しいです。忙しい中このような機会を与えて頂いてありがとうございました。

- ・9月25日（土）開催予定だった臨床研修会①「自動車運転に対する取り組みと実際」は講師より研修会延期の希望があり、今年度は中止。来年度以降で調整を行う。
- ・10月9日（土）開催の臨床研修会②「精神科作業療法における地域移行支援と実際」は題名を「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築と精神科作業療法における地域移行支援の実際」へと変更し、オンライン開催予定とし準備を進めている。

<八戸ブロック>

2021年度第3回八戸ブロック会議（オンライン）を開催（2021年6月30日 10名参加）

こども作業療法体験講座（弘前ブロック開催）を見学・視察（2021年8月1日 3名）

2021年度第4回八戸ブロック会議（オンライン）を開催（2021年8月11日 6名参加）

【作業療法啓発活動】

- ・五戸町より、昨年度作ったケーブルテレビ用のデータをもう一度放映したいという申し出があり了承した。
- ・「八戸市健康まつり」は「健康パネル展」の形で参加する。

<青森ブロック>

・7/10 臨床研修会「ユマニチュード～作業療法士に期待する事～」 23名参加

・8/10 ブロック会議 6名参加。

・9/11 臨床研修会「生活の再構築におけるリハビリテーション」 11名参加

・10/16 臨床研修会「スプリント講習会」

→研修内容が対面での実技中心。現在の新型コロナウイルスの発生状況を踏まえ、

講師・会場より、対面での研修会開催が不可との連絡。Web開催への変更も難しいとのことでブロック協議の上、中止とする。

→代替の研修会を計画した。（WEB開催）

10/16(土)13:30～15:00「緩和ケアとOT」講師 相馬雅之先生（青森慈恵会病院）

【作業療法啓発活動】

「中央市民センターまつり」

→青森市へ確認。今年度の開催中止。次年度の計画は未定。代替開催出来るような催し物は計画されていないとのことであり、今年度は事業中止とする。

<西北五ブロック>

症例検討会

日時：8月10日（火）18:30～19:45

発表者：つがる総合病院 鈴木真歩先生、小笠原遼先生

参加者：15名（参加者を含む）

ブロック会議

日時：8月17日（火）19：00～20：30

内容：第3回症例検討会について

臨床研修会の会費徴収方法について

<上十三ブロック>

- ・7月1日、オンラインにて第2回ブロック会議開催（8名参加）
- ・7月9日、対面にてブロック主催勉強会開催（17名参加）
- ・7月28日、30日、十和田市立中央病院にて開催した市内高校3年生医療職種希望者の体験学習会へ参加。15時から1時間、聴講希望者12名に対して作業療法の紹介、見学、資料配布による啓発活動行った。
- ・8月20日、オンラインにて第3回ブロック会議開催（9名参加）

<下北ブロック>

8月 大雨災害調査実施

11月 むつ市ふれあい福祉展 中止

⇒作業療法啓蒙活動として参加予定であったが、今年度の開催はなしとなった

4. その他

<生涯教育推進担当>

6/11 研修受講履歴登録説明会に参加

<第31回東北作業療法学会評議員会（Web会議）>

日時：2021年7月17日（土）13:30～15:05

出席者：小山内，原，三橋武信，平川裕一

内容：

1. 第30回東北作業療法学会決算・監査報告（福島県作業療法士会）
⇒承認
2. 第31回東北作業療法学会監事選出
⇒三橋（青森県），大貫（宮城県）
3. 第31回東北作業療法学会報告（岩手県作業療法士会）
⇒学会誌のCD-R版をISSN登録した。
4. 次期）第32回東北作業療法学会について（青森県作業療法士会）

⇒開催形式：WEB（オンデマンド）

開催時期：7月1日～7月15日の2週間

5. 次々期）第33回東北作業療法学会長選出について（宮城県作業療法士会）

⇒宮城県に一任

6. その他

⇒分担金の扱いについて

①分担金の金額算定について、各士会の会員数算定期日および納入期日をあらかじめ決めておいたほうが良い。

②分担金は会則第7条において、その金額を評議員会で決定することになっているが、会員数に500円を乗じた額に常態化している。

以上の点について、青森県が提案することとなった。

<青森県リハ3士会合同研修会運営会議（Web会議）>

8/4 19:00～20:00 Zoom ミーティング

<OT協会第2回47都道府県委員会（Web会議）>

日時：2021年9月4日（土）9:00～15:35

出席者：原，三橋武信，平川裕一

内容：

委員長挨拶、オリエンテーション

中村会長挨拶

【協会⇒士会】各部署委員からの報告

○倫理委員会

○女性会員の参画促進事業担当

○組織率向上対策担当

○「協会員＝士会員」実現のため検討委員会

○災害対策室

2022年度協会重点活動項目および第4次5か年戦略の策定について

【協会⇔士会】広報部（意見交換会実施に関するお願い）

【士会⇒協会】協会と士会の連携方法について（グループディスカッション）

【士会⇔士会】（グループディスカッション）

①協会組織改編に向けた47委員会のあり方について

②事前アンケートをもとにした士会間の情報共有（フリーディスカッション）

まとめ・あいさつ

<OT協会地域支援事業への参画のためのWEB研修会>

日 時：2021年9月12日（日）9:00～12:50

参加者：菩提寺，平川裕一（以上，選任者），金谷，阿世知（以上，聴講者）

内 容：

1. 中村会長挨拶
2. オリエンテーション（委員長：三浦 晃）
3. 協会の動き中の地域包括ケアシステム推進委員会（理事：谷川真澄）
4. 地域支援事業への参画推進にあたっての課題（委員長：三浦 晃）
5. 地域支援事業と作業療法＜概論＞（理事：佐藤孝臣）
6. 先進事例の紹介（大阪府士会：名倉和幸／高知県士会：有光一樹）
7. ブロック別ディスカッション

①市町村に通所Cの整備が推進されるには？

②通所Cを通して（QOLに資する）自立支援を推進していくには？

③通所CにOTの参画を推進していくには？

※先進事例を参考に、これら3つのテーマに沿って、その法則や要因の抽出、その法則や要因を持ち帰って実行するための戦略についてディスカッションした。

8. 発表・発表（1ブロック約3分）

9. 質疑応答

10. まとめ（理事：佐藤孝臣、谷川真澄）

11. 当委員会の今後の活動予定および閉会（委員長：三浦 晃）

※北海道・東北ブロックのメンバーより、上記の各チラシの提供依頼があったため、多職種連携オンラインミーティングで使用したOTのアピールのスライドとともに、同ブロックのメンバーに提供した。

【協議事項】

1. 2021年度の活動について

(1) 事業の変更について（上十三ブロック）

承認された

(2) 地域作業療法推進研修会の追加開催について（地域作業療法推進委員会）

承認された

2. 代議員制の導入について（三役）

承認された

3. 中期計画について（会長）

継続審議

4. 2022年度の活動について

(1) 会長方針について（会長）

継続審議

(2) 理事会の日程について（事務局）

第1回 2022年4月9日（土） 第2回 2022年5月28日（土）

第3回 2022年6月25日（土） 第4回 2022年9月17日（土）

第5回 2022年11月12日（土） 第6回 2023年3月4日（土）

承認された

5. その他

(1) 災害時や災害を想定した訓練時の自宅会員への連絡について（災害対策委員会）

現行通り各ブロックから連絡をする。

承認された